

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 北興化学工業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20 三井第2別館	
本票作成	部署名：北興化学工業株式会社 岡山工場 環境安全チーム				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名：化学工業	
事業の概要	化成品、農薬の製造及び農薬の販売 従業員：358人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県玉野市胸上402番地	
	②	岡山支店		岡山県岡山市北区磨屋町9番18号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度 (5箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)					
	27,529 t CO ₂			34,090 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量					
	①	岡山工場		27,474 t CO ₂					
	②	岡山支店		55 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 FC製品を基準とする基準製品換算方式 総排出量(tCO ₂) / (FC製品生産量(t) + 0.04910 × 農薬製品生産量(t))	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		6.793 t CO ₂ / (t)	6.453 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備更新等によるエネルギー効率の向上などにより省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス削減に取り組む。また、ファインケミカル製品を基準とする基準製品換算方式を用い、実際の農薬製品の生産物量に0.04910(H20年度のエネルギーの農薬製品原単位とファインケミカル製品の原単位の比)を掛けた換算値を農薬製品の生産量として、原単位の計算に用いることとした。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・岡山工場にエネルギー管理部会を設置し、毎月生産の効率化について検討

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社	冷暖房温度の見直しによるエネルギー使用量の削減
岡山工場	エネルギー管理表の各チーム配布(毎月) 電力有効活用講演会の参加 コジェネレーション設備によるエネルギーの有効活用
岡山支店	クールビズ運動の推進

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	昼休みの事務所の照明スイッチオフ
岡山工場	省エネ対策モデル工場の設定 個別設備への蒸気流量計の設置 個々の作業工程のエネルギー消費量の把握と作業方法の改善
岡山支店	クールビズ運動の推進

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷房設備の使用電力削減のため、クールビズ運動に取り組んでいる。